

専念寺通信

専念寺通信

九月号 (NO. 85)

9月に入り、さしもの猛暑もようやく少しおさまり、朝夕いくぶん、しのぎやすくなって来ました。みなさま、今年のたいへんな暑さ、お変わりなく過ごされましたでしょうか？『通信』9月号をお届けします。

☆秋の彼岸

9月の秋分の日をはさんで1週間が秋の彼岸です。秋分の日は春の春分の日と同様、昼の長さと同様に夜の長さが同じになります。この日を彼岸のお中日と呼びます。この日、太陽は真東から昇り、真西に沈みます。太陽の沈んでいく方向が西方十万億土の極楽浄土だとされています。西方にある彼岸に思いを致し、煩惱の多いこちら側から、平穏な安らぎに満ちたむこう側へ、無事、往生できますようにと祈る期間として、このお彼岸の1週間をとらえることができます。また、六波羅蜜と呼ばれる6つの徳目を行なう、修養の期間としてとらえることもできます。六波羅蜜とは、次の6つの徳目をさします。

1. 布施 (ふせ) 与えること。財施 (ものを施す)・法施 (真理を施す)・無畏施 (恐怖を取り除き安心をあたえる)。
2. 持戒 (じかい) 戒律を守ること。
3. 忍辱 (にんにく) 苦難に耐え忍ぶこと。
4. 精進 (しょうじん) 真実の道をたゆまず実践すること。
5. 禅定 (ぜんじょう) 精神を統一し安定させること。

6. 智慧 (ちえ) 真実の智慧を得ること。

これらの徳目をすべて実行しようと思うととても無理な気がします。けれど、ひとつだけでも、可能な限りこころがけてみるだけでも、自身の心が平穏になり、まわりの人たちの気持ちもおだやかにすることができるかもしれません。お彼岸の1週間は機会に、実行してみましよう。

☆専念寺のホーム・ページ

<http://sennenji.s296.xrea.com/> 専念寺のホーム・ページができました。プロにおまかせせず手作りで作成しましたので、まだささやかな

ものですが、パソコンをお使いの檀家さまはどうぞ一度ご覧になって下さい。上記の URL を打ち込めば「一心山 専念寺」とキリクの文字のページが出ます。この『通信』も載せていきたいと思っております。

季節のかわりめです。皆さまくれぐれもお身体を大切にお過ごし下さい。

9月1日

大黒

